

平成28年第2回議会報告会における要望事項等に対する市長からの回答

	意見・要望の概要	報告会場 【対象振興会】	担当課	回答
1	今は車社会であり、駅周辺整備事業の集合住宅については、1住宅に対して2台分の駐車場は必要である。ぜひ検討していただきたい。	ひらたタウンセンター 【田沢、東陽、郡鏡・山谷、南平田、砂越・砂越緑町】	都市デザイン課	現在の計画では、スペースの関係等からマンション1戸あたり1台の駐車スペースとなっており、2台目以降については、周辺の月極め駐車場等を利用してもらうことになる。なお、駅前という立地から公共交通が利用しやすいということで、住宅を求める人もいるものと考えている。
2	駅周辺整備事業の「光の湊」の「湊」に込めたものは何か。詳しく教えていただきたい。		都市デザイン課	「光の湊」の湊については、北前船交易で栄えた産業・交流都市としての遺伝子と共に、歴史と文化が受け継がれる酒田をイメージしたもので、事業予定者となった西松建設㈱が提案したものである。市としても「湊」をコンセプトに入れたことについては評価がされている。
3	港町としてプレジャーボートがもっと利用できるように港湾施設を整備してほしい。また、河川にプレジャーボートを係留できるようにしてほしい。		商工港湾課・土木課	<p>【商工港湾課】</p> <p>酒田港の港湾区域内には、「第1酒田プレジャーボートスポット」「第2酒田プレジャーボートスポット」があり、収容能力は531隻（水面係留・陸上保管の合計）で、収容する余力はまだある状況です。港湾区域を管理する山形県では、河川河口部・船たまり等での不法係留を解消し、湊町酒田の美しい景観を保全するため、上記スポットを整備しており、ボート所有者の方には、上記スポットのほか鶴岡市の鼠ヶ関マリーナの利用を推奨しています。</p> <p>山居倉庫周辺の新井田川で係留されている船舶もありますが、こちらは現所有者限りで例外的に認めているもので、順次、プレジャーボートスポットへ移動をお願いしているものです。</p> <p>国・県では、不法係留・放置艇の調査を毎年実施しており、最上川、赤川、京田川、新井田川等には不法係留に類するものが多数見受けられ、油の流出などで環境を汚染することもあったため、国・県でも不法係留等の対応には苦慮している状況です。</p> <p>詳しくは河川・港湾を管理する国・県にお問合せ願います。 港湾：山形県港湾事務所 河川：一級河川＝国土交通省酒田河川国道事務所 二級河川＝県庄内総合支庁河川砂防課</p> <p>【土木課】</p> <p>プレジャーボートなどは、定められた係留施設に有料で保管することが基本となります。河川において新たな係留施設の整備をご要望ということであれば、河川管理者に情報をお伝えいたします。</p>
4	昨今、地震が多く、安全なまちづくりとして、駅周辺整備事業においては、防災機能を持たせた施設整備をしてほしい。		都市デザイン課	西松建設㈱の提案では防災備蓄倉庫の設置等が提案されている。市としては、駅前という立地条件や公共施設が入った複合施設である特殊性などから、防災機能面について、今後事業を進めながら具体的な検討をしていく。
5	市発注の工事には地元業者での施工を積極的に行っていただきたい。		契約検査課	現在も、130万円超の工事については、ほとんどの工事について、市内本社という条件を付しての一般競争入札を行っております。また、130万円以下の工事や修繕については、地元業者から見積もりを徴して、地元業者に発注しております。今後も、この方針を維持してまいります。
6	市役所の庁舎階段に案内表示がないところがある。災害時に今、自分がどこにいるのか確認する際に案内表示は重要である。ぜひ防災拠点庁舎として案内表示を整備してほしい。	広野コミュニティセンター 【宮野浦学区、新堀、広野、浜中、黒森、十坂】	新庁舎建設室	庁舎北側階段と西側階段の踊り場に、場所が分かるように階数表示サインを設置しました。
7	明治公園（東平田）、飯森山公園、九木原公園などの眺望がよいところの木々が大きくなり過ぎ、せっかくの景色が見えなくなっている。ぜひ、樹木の剪定をしていただきたい。		土木課	飯森山公園の山頂や九木原公園北側の眺望点は、これまでも市街地や鳥海山などが望めるよう樹木の状況を見ながら適宜剪定を実施してきており、現状を確認するとまだ支障はないものと思っております。なお、明治公園（東平田）は市の管理公園ではありません。
8	九木原公園の展望台の手すりの位置が一段下がっている。ぜひ改善してほしい。		土木課	四阿内の休憩施設に座ったまま眺望する際に、障害物とならないよう一段下げて柵を設置したものと考えます。なお、一段下がった箇所へ転落する危険性も考えられますので、眺望の妨げにならないような安全策を検討し、改善してまいりたいと考えています。
9	鳥海山・飛鳥ジオパークの認定を今後、観光事業にどのように生かしていくのか示してほしい。		観光振興課	ジオパークの趣旨の1つは、大地の成り立ちから自分の住む土地の歴史や文化を知り、地域の皆さんがジオパークの視点から新たな地域資源を掘り起こし、その活用について話し合い、地域の活性化につなげることにあります。毎日あたりまえに見てきた風景もジオパークの視点からは観光資源になり得ます。従来の観光誘客に加え、地域の方が自分たちの地域の宝を積極的にPRし、そこに行かなければ体験できないメニュー等が新しい誘客に繋がることを期待されます。
10	市内の公園のトイレについては、洋式化を進めてほしい。		土木課	公園トイレを清掃している自治会を対象にして洋式化の調査を実施しましたが、結果としては、必ずしも洋式化を望むものではありませんでした。自治会がトイレ清掃を継続実施し、洋式化を希望するトイレについては改修に努めてまいります。
11	本市には子どもを中心とした遊び場が少ない。ぜひ、山形市や東根市のような子どもが遊べる人気のある施設をつくっていただきたい。		子育て支援課	子どもを中心とした遊び場としては、平成18年度に「親子ふれあいサロン1、同2（酒田市交流ひろば内）」を設置し、幼児を中心に、年間延べ約5万人の方から利用いただいているところです。子どもを中心とした遊び場につきましては、他市等の情報収集をしながら検討したいと考えております。
12	地域に医院がなくなり、住民として不安がある。地域医療について考えていただきたい。		健康課	医師不足の状況については、全国の地方都市の課題であり、その解消には国レベルでの対応が必要と考えています。お住まいの地域で医院がない状況につきましては、すぐには解消は見込まれないと考えますが、機会を捉え国県には医師増の取り組みをされるよう要望してまいります。まずは、最寄りの開業医をかかりつけ医院にいただき、二次医療として病院の受診をしていただくような対応をお願いいたします。

	意見・要望の概要	報告会場 【対象振興会】	担当課	回答
13	公益のまち酒田として、酒田駅前に本間光丘のシンボルモニュメントを建設してPRしてほしい。	観音寺コミュニティセンター 【上田、本楯、南遊佐、 観音寺、一條、大沢、日向】	まちづくり推進課	公益のまちづくりは実践することが大事であり、また、内外へのアピールも大切だと考えております。モニュメントはPRの手法のひとつだと思いますが、ご意見として伺っております。
14	吉野弘さんの記念館をぜひつくってほしい。たとえば、文化センターなどを利用することなども考えられるのではないかな。		社会教育文化課	詩人「吉野弘」氏を含め、本市の出身で国内外で活躍された偉人が他にも多くおります。このことから、昨年度、市民や本市来訪者からも知っていただけるような展示コーナーを文化センターに設置したいものと検討したところでしたが、今後予定されている駅前開発により施設の再編等も検討されております。ついでには、文化センターも含め総合的に再考させていただきます。
15	鳥海山・飛鳥ジオパークが認定された。青沢地区周辺は、青沢峡などジオサイトとしてよい場所がたくさんある。ぜひ、青沢地区周辺の国道344号などの整備や観光開発をしてほしい。		土木課・八幡総合支所建設産業課	【土木課】 青沢地区周辺における国道344号については、一部、雪崩対策施設の整備等を実施中ですが、周辺区域では幅員も広く、道路としての整備状況は良好なものとなっております。具体的なご要望がございましたらお知らせください。 【八幡総合支所建設産業課】 本年度より、青沢地区・青沢峡の観光や伝統文化行事等のアンケート調査及び現地実態調査を実施しており、引き続き、来年度以降も八幡地域観光パンフレットへの青沢地区関連の情報の追加や、紅葉の青沢峡トレッキングなどのイベントを実施しながら青沢地区の観光振興を進めていきたいと考えております。
16	大沢コミセンの駐車場は、一部が舗装されていない。水たまりなどができ、不便である。防災の観点からもぜひ舗装して欲しい。大沢コミセンに来ていただいて確認していただきたい。		まちづくり推進課	大沢コミュニティセンター駐車場の一部未舗装部分については、現地を確認しておりますので、今後限られた財源の中で何が出来るか検討していきます。
17	請負契約の変更について（平成26年度酒田市公共下水道合流浸水対策事業雨水貯留施設整備工事）の経過について説明していただきたい。また、今回のような不測に備えた保険などは加入していないのか。	松原コミュニティ防災センター 【松原学区、亀ヶ崎、港南】	下水道課	指定された引き抜き機械で土留鋼矢板の引き抜きを行いました。引き抜くことができないため、引き抜き機械をより高出力なものに交換し、矢板周辺の摩擦を低減させる工法も併用して再度施工を行いました。しかし、引き抜くことができませんでした。振動を与えて引き抜く工法の検討もいたしましたが、振動により、付近の住民生活へ被害を与える危険性があると判断されたことから、矢板の引き抜きを断念いたしました。今回、L=22.5mの矢板を使用しましたが、土留めとして長期間使用された地中では、矢板の錆やしなりにより、噛み合わせ部分の抵抗が増大したと考えられます。 請負契約については、工事関係資料の調査を行った結果、受注者の施工に瑕疵はなく、建設工事請負約款第19条第4、5項の条件変更にあたると認められることから、変更設計により発注者が土留鋼矢板の存置費用を負担することとしたものです。また、請負契約は議会の承認を受け、5月31日までの完成期限の延長及び請負金額の変更を行ったものです。 今回のような条件変更に対応した発注者が加入できる保険制度はありません。
18	中町にぎわいプラザがオープンする。マリーン5清水屋から本間病院までの道は、冬期間、吹き上げる風が強く、陽があたらないととても寒い。何か対策を考えてほしい。		土木課	日和山からの風の通り道となっており、防風対策を施すには相当大規模な施設の整備又はまちの改造が必要ですが、実施することによる弊害（車両通行止めや風切り音など）も大きく、現実的には難しいと考えます。
19	市の退職職員の再就職の公表については、どのように行なわれているのか教えてほしい。		総務課	再就職者については、酒田市職員の退職管理に関する条例により、氏名、離職時の職、離職日、再就職日、再就職先の名称及び再就職先における地位を毎年度公表することとしています。再就職者の公表は、今年度は9月2日に市ホームページに掲載するとともに、マスコミにリリースしています。なお、この条例は平成28年4月1日から施行されたものです。
20	コミュニティセンターのトイレについては、暖房便座付の洋式トイレに改修してほしい。		まちづくり推進課	学校をはじめとして、公共施設のトイレの洋式化の必要性は認識しております。今後、可能なものから実施したいと考えています。
21	最近、豪雨により地下道などで死者が出る事例が発生している。市内の地下道には浸水した際に危険である旨などの表示がない。ぜひ、災害に備えて、高さの表示や、浸水した際の注意書きを設置してほしい。		土木課・危機管理課	【土木課】 地下歩道についてのご提言と思われませんが、国内でも死亡事故が発生している自動車用の「アンダーパス」と異なり、雨水が浸入しにくい入口構造となっており、かつ浸水した場合に備えて排水ポンプも設置されていることから、改めて注意喚起看板の設置等は考えておりません。 【危機管理課】 参考までに津波浸水想定区域の公共施設等に海拔表示板を設置し、注意を促しています。
22	亀ヶ崎のコミュニティセンターを早期に建設していただきたい。		まちづくり推進課	今後、地域住民との話し合いを行いながら検討していきます。
23	市役所の窓口で納税証明を申請する際に、納税義務者はどなたですかと尋ねられたが、納税証明の申請書には、納税義務者という欄はないようだ。わかりやすい窓口として対応を検討してほしい。		市民課・税務課	ご意見を踏まえ、今後より一層窓口でわかりやすい説明に努めてまいります。